

福祉は削って、消費税は大増税 やらずぼったくりの野田内閣

来年は

新しい政治に 変えましょう

野田内閣は消費税増税も福祉の切り下げもどちらも進める立場です。「福祉のための消費税」なんて大ウソでした。そして大企業や大金持ちの減税は続けるというのです。これでは自民・公明の政治とまったく同じです。来年こそ、くらしを守る政治に変えましょう。

日本共産党

医療→70歳～74歳は2割負担



外来受診のたびに100円程度の負担を上乗せすることや、70歳から74歳の窓口負担を1割から2割に引き上げることが狙われています。

年金→毎年削減



年金額を3～5年で2.5%程度引き下げ、その後も毎年0.9%削減することが計画されています。

介護→時間短縮、負担増も



生活援助の時間を60分から45分に減らし、利用料の引き上げや、ケアプラン作成の有料化など大改悪です。

TPP反対、基地なくせ、独裁反対…
日本共産党と保守・無党派が
をとって政治を動かす時代に

民主が国民を裏切るなかで、いまだどんな問題でも日本共産党と保守・無党派のみなさんや広範な団体との共同が広がっています。沖縄での基地撤去のたたかいや、TPP反対、大阪での橋下・維新の独裁反対など、大きく政治を動かしています。

jcp
大阪

日本共産党大阪府委員会の見解を紹介しています

No.51 日本共産党大阪府委員会発行 大阪府大阪市天王寺区空堀町2-3 電話：06-6762-8771

JCP大阪

検索

